

❄️ 光の里 ❄️



~ 101号 ~



皆さんお元気に過ごされています(^^) /



令和6年を迎えて

新年を迎え、皆様には令和六年度の新春を健やかに迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

今年は、新年早々、石川県能登半島地方を中心に大規模な地震が発生、また、2日には、日本航空の旅客機と、海上保安庁の航空機との大事故に苛まれ、お正月早々つらい気持ちとなりました。

さて、令和5年度4月に、福祉施設整備国庫補助金が採択され、地域の皆様、関係機関、行政、ご家族のご支援、ご協力をいただき、生活介護事業所さつきの新築となり、その後、市道も整備され、現在、地域の障がいのある方40名が毎日、楽しく活動など行っている状況であります。心から感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスにつきまして、5類に移行し、日常生活の制限が緩和されてはいるものの、令和2年からの感染対策、施設での生活の制限など、以前と同様にと考えておりますが、現状、感染者の増加も顕著にあり、収束の目途は見えない状況にあります。

しかし、利用者の方にとって外出、旅行などはとても楽しい、充実したものであり、令和6年度につきましては、少しずつ、状況をみながら行事の考え方を検討していきたいと考えております。

また、以前のように恒例のクリスマス会、収穫祭につきましても、感染対策により、令和6年度は中止させていただきたいと考えておりますが、利用者、ご家族の方がとても楽しみされていた行事なことから、なにか別な形において、ご家族との交流ができるものをご家族、利用者と一緒に検討して参ります。

令和5年度を振り返ると、道東の地域において、施設の虐待が新聞等で報道され、ご家族の皆様には、たいへんご心配をおかけしたところですが、当施設におきましては、職員に対しての虐待に関する研修会の開催及び利用者の方への虐待に関する動画配信などを行い、虐待に関する意識を常に持ち続けられるよう、支援者が利用者の方に多大なる影響を与える存在ということを常に意識し、言動に配慮していくことを継続的に行えるように対応させていただきたいと思っております。

当施設も開設から、52年経過し、利用者の方の高齢化が課題となっている状況にあります。障がいの有無に関わらず、人は誰でも年を重ねます。時を重ねることで、新しい知識や経験を獲得する一方で、失うもの、身体的に、不自由を感じるが増え日常生活に支障が発生します。

しかし、当施設におきましても、今後、重度、高齢化の障がいのある方への支援について、環境整備、支援、介護、医療について、様々な方法で利用者の方が安心、安全に生活できるような、取り組みに努めて参ります。

また、福祉職に携わる職員の高齢化も顕著に見られ、人材確保についても苦慮しており、令和6年度におきましては、外国人労働導入をさせていただくこととなりましたことを書面にてご報告させていただきます。

当施設におきましても、課題は山積しておりますが、職員一丸となり、より良い施設づくりに努力して参りますので、今後ともご指導賜りますようお願い致します。

施設長 金野 小百合

帰省、面会について



令和5年5月より、新型コロナウイルスが5類になったということもあり、正月帰省解禁となり、帰省された方は久しぶりにご家族に会えてとても満足されている様子でした。帰省されていない方に関しましては、苑で正月に因んだ料理を食べ、希望のある物を購入し喜ばれておりました。

面会につきましては承っておりますが、コロナやインフルエンザの感染状況によっては、ご相談の上、検討してまいりたいと思いますので、何卒、よろしくお願いいたします。

葉狩主任・北上主任より



○葉狩主任

皆様お変わりないでしょうか。コロナウイルスの影響で光星苑の利用者さんもここ数年は感染予防の為、活動も制限され不自由な生活を送られていましたが、コロナウイルスが2類から5類に変わったこともあり、今年度からは利用者さんが楽しんでいただけるような活動の提供をしていきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

○北上主任

日々の活動として、皆さんでクリスマスツリーを作成したり、お正月には光星苑神社を作りおみくじを引いたりし、皆さんで楽しみました。あまり外出ができない分、苑内での活動を楽しんでいただけるように、今後も考えていきたいと思ひます。

青木看護師・南部看護師より



今年は雪が少なく暖冬で過ごしやすい冬となっております。令和4年9月にるべしべ光星苑でも新型コロナウイルス感染症のクラスターを発症しましたが、重篤にもならず乗り越えることが出来たのは関係機関や医療機関のご協力があったからだと感謝しております。現在、新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、未だに収束の目途が経たず、第10波が突入したと言われております。また、インフルエンザも例年にない早い流行でしたが、幸いにも利用者様が、感染することなく平穏な日常を過ごすことが出来ております。今後も引き続き感染予防を行い、利用者様の体調の変化により早く気づき対応していけるよう努めていきたいと思ひます。

利用者研修

虐待防止研修について



「身体的虐待について」、「心理的虐待について」「経済的虐待について」「ネグレクトについて」などをテーマとして、利用者さんに分かりやすくこういったものが虐待であるというアナウンスを付けさせていただき、利用者の方に理解していただけるよう動画を作成し、視聴してもらいました。職員の支援に対して疑問があればすぐに言っていただく環境作りを行い、より良い施設になるよう、職員全体で虐待に関する意識を常に持ち続け、支援していきます。

ふむふむ！

こういったものが虐待になるのか(・_・)



勉強中です



職員研修

精神障がいのある方の理解について

玉越病院の岩間様に来ていただき、「精神科病院における治療について」、「支援の実際について」「主な精神疾患について」などをテーマとした研修を行いました。研修を終え、精神障害のある方に対しての対応に不安な部分が減り、精神障害の方と信頼を得ることが大切であることを学びました。今回の研修で学んだことを、これからの業務に活かしていきたいと思います。

実際に精神障害の方と日々関わっている
岩間様のご講演は説得力があるなあ！



○るべしべ光星苑では、施設職員のスキルアップ・意欲向上・利用者の皆様により良い支援を行えるように今年度は特に力を入れて実施しました！

お楽しみバイキング 😊

実習生にも協力して頂き、おいしい料理とお祭りの雰囲気で皆さん大満足な様子でした♪



手作り神社でおみくじ

新年度の目標を書いて飾りました。おみくじでは皆さん大吉を引かれ、幸先のいい幕開けとなりました☺



🔥 消防体験 🔥

留辺薬消防署の方に来ていただきました。
皆さん熱中されており大盛り上がりでした！



節分・お食事会 🍴

お食事会ではケンタッキーやハンバーガー、ピザなど食べ、皆さん大満足な様子でした！節分では恵方巻と豆納豆を食べ、年男の方は鬼の仮面をかぶり写真を撮りました。



お知らせコーナー

○光星苑に新しい仲間が増えました！！

・真貝柊馬さん、川原功平さんです！よろしくお願いいたします。

○るべしべ希楽苑に永江さん、春にれの里に加川さんが転居いたしました。

○訃報 8月24日に常丸誠さんがお亡くなりになりました。

○職員紹介

・新しく光星苑で一緒に働く職員を紹介します。



【新規採用】



○森谷 涼(生活支援員)

9月からるべしべ光星苑に入職し、働かせていただくことになりました森谷涼と申します。一日でも早く仕事に慣れて、利用者の皆様に貢献出来るよう、一生懸命頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



○退職

・前川 勝美 生活支援員→8月31日付で退職。

長きに渡り光星苑を支えていただき、ありがとうございました！！



☆編集を終えて☆



今回で、光の里も記念すべき101号を迎えることができました。

今年は年男の方が8名もいます！

現在は小舎単位ではなく、皆で集まって食事や活動などを再開することができるようになってきています。より活気のある生活を送っていただけるよう、利用者さん・職員一丸となり行事や活動に力を入れていきたいと思ひます。

(E 記)